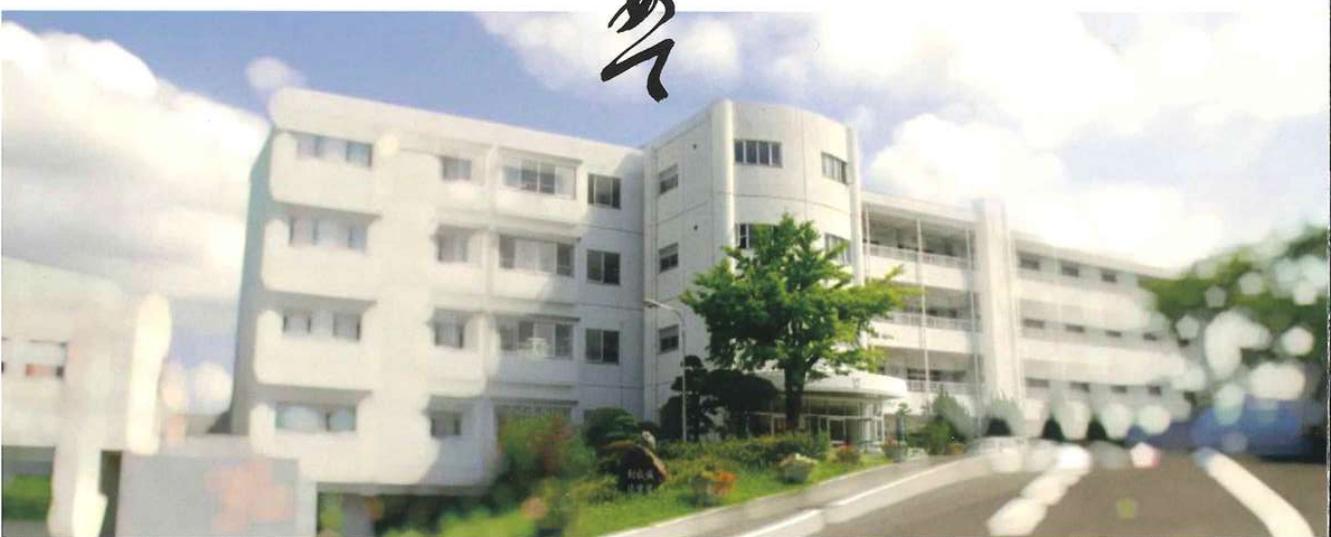




学校案内
2021

未来の命を求め



宮崎県立
宮崎西高等学校附属中学校

Junior High School Attached to Miyazaki Nishi S.H.S.

西附で出会う
仲間がいる。





世界到達できな
西附でしきな
か
。い

雁はなぜV字編隊で飛ぶのか知っていますか？

V字形だと、先頭の雁が起こした羽ばたきの風が後方の雁に効率良く伝わるため、後方の雁は 70% の力で飛ぶことができるのです。また、先頭の雁が疲れたら、後方の雁が交代して先頭に立ち、お互いに助け合っています。そのため、一羽だけの力では到達できない、何千キロの長距離飛行が可能になるのです。

宮崎西高附属中学校もこの雁の群れと同じです。私達がともに集うのは、一人では決して到達できない高みに、皆が協力し合って到達するためです。一人一人は小さな力でも、皆が集まると巨大なエネルギーになります。

さあ、宮崎西高校附属中学校で、ともに羽ばたこう。

そして、目指そう、西附ならではの未知の世界を！

宮崎西高等学校附属中学校

校長 川越淳一



6年間の教育課程を生かした特色ある教育活動

6年間の流れ					
附属中学校			高等学校（理数科）		
1学年	2学年	3学年	1学年	2学年	3学年
基礎期 立て		充実期 飛べ		発展期 行け	
基礎的・基本的な知識等の確実な習得		科学的・論理的な思考力の育成		科学的・論理的な思考力に基づく創造性の獲得	

[西附ならではの教育]

●理数科への進学をふまえた学習

高校の授業内容の一部を授業に取り入れ、発展的な学習として指導しています。

●中高一貫校のよさを生かした教育課程

教科または学年など、内容や適性に応じ、高校の教員と中学の教員が連携して授業を行います。

●きめ細やかな学習指導

数学・英語は全学年で少人数指導を行い、生徒一人一人の能力を伸ばします。英語ではALTによる授業も取り入れています。

●一流の「人」や「もの」にふれる場

大学の最先端の研究者や研究機関・各地域・各分野の専門家を講師に招き、より専門的な学習を行います。

●ジュニアオリンピックや各種コンテスト・コンクールへの挑戦

数学・理科のジュニアオリンピック、弁論、ディベート、実用英語技能検定など、様々な分野に挑戦できる環境が整っています。



未来イノベーションを牽引する
人材を育成する中高一貫した

宮西型「STEAMプログラム」

宮崎西高校は、令和2年度、文部科学省よりSSH（スーパーサイエンスハイスクール）の指定を受けました。今後はSSHの研究テーマである「STEAMプログラム」を学校経営の中心に据え、感性と理性が融合した教育を推進してまいります。STEAMとは、ScienceのS、TechnologyのT、EngineeringのE、ArtのA、MathematicsのMの頭文字をとったものです。人は、自分の興味のある分野だからこそ、誰も気づかなかった問題点を見つけて出し、新しい研究テーマを創生できます。テーマを見つけて出す力は「感性」（ART）であり、それを発展させるのが「数理科学技術」つまり「理性」（STEM）であるという考えです。

「算数・数学の自由研究」作品コンクール
西附生が8513点の作品の頂点に輝きました。

STEAMジュニアの授業のひとつサイエンスという授業を通して、知識や技能だけでなく、柔軟な思考力や多角的な視点を身につけました。多くの試行錯誤を重ね、様々な体験を経た上での中学校でのゴールが、パスカルの三角形の原理を取り入れた自由研究でした。研究の結論として、自分の夢の実現の確率を高めるためにはどうあるべきかを、この自由研究で知ることに至りました。

高1年 大城 淳和（小戸小学校出身）



宮崎西高附属中の1日

[1日の流れ]

宮崎西高附属中学生は毎日、高校生とともに充実した学校生活を送っています。「黙想」「朝の会・帰りの会」「授業」「耕心（清掃）」。あたりまえの日々の取組を何より大切にしています。

登校	1～4 校時	昼食・休憩	耕心	5～6 校時	SS [スタディサポート]	放課後
8:20着席 8:45	12:35	13:22	13:40	15:40	16:25	

[特色ある授業]

西附の特色ある授業は
STEAMジュニア
としてさらにパワーアップ！



サイエンス

身近なテーマを利用して、数学的に考える力を高めていきます。



サイエンスでは、普段の授業では扱わない問題に取り組み、難しい問題を解く力を身につけます。また、ジュニア数学オリンピックの過去問を解くにあたって、友達と一緒に考えて問題を解くなど、誰かと一緒に問題に取り組む楽しさがあります。

上原 晴己
(生目台東小学校出身)

探究

様々な実験や実習、野外での体験学習を通して実際の自然や最先端の技術や研究にふれることにより、自ら探究する力を育みます。



探究では、様々な実験や植生調査、宮崎大学から講師の方を招いての講話などの、西附でしかできない“体験”を通して、身近に潜む理科についての考えを深めることができます。興味深い学習の数々は、必ず将来への糧になります。

感性

古典や詩歌の世界、地域・郷土・社会について学び、豊かな感性、人間性、社会に貢献しようとする態度を育む時間です。



僕はこの感性の授業でたくさん情報と刺激を得ました。ディベートで、他の人の様々な角度からの見解や考え方を学び、外部講師の先生方の講演会では、先生の伝えられたいことを理解して感じたり、今の自分に結びつけて考えることができました。

松原 慧
延岡市立西小学校出身

プレゼンテーション

自分のことや身のまわりのことについて、ALTの先生と一緒に英語で表現するための力をつけていきます。



普段の英語の授業で学んだことをもとに、より実践的な活動を行います。ALTの先生方との交流や英語を用いたゲームやディベートを通して、自分の理解をより一層深めることができます。海外の文化に触れることができる貴重な機会にもなりますよ！



金石 朋華
(海田小学校出身)

宮崎西高附属中の1年

宮崎西高附属中学校の一年間は、様々な行事に彩られています。青島・綾・種子島・屋久島の体験学習や、中高ともに取り組む「朝陽祭」など、中高一貫校だからこそ経験できる行事がたくさんあります。

EVENT／年間行事

1学期

- 4 ●始業式・入学式
●部活動紹介 ●参観日
●四校定期戦応援
- 5 ●宿泊研修(1年) ●中間テスト
●家庭訪問 ●生徒総会
- 6 ●青島亞熱帯植物観察会(1年)
●地区総合体育大会
- 7 ●職場体験学習(2年)
●期末テスト ●参観日
●クラスマッチ ●終業式 ●夏休み
●サマースタディーサポート(SSS)
●イングリッシュ・デイ(3年)



附属中の一年で、一番盛り上がる朝陽祭！1日目の合唱コンクールや、3日目の体育の部などでは、白熱した戦いがくり広げられます。全校生徒によるソーラン節も必見。歌って、踊って、笑っての最高の3日間です。
長友 桃（木花小学校出身）



2学期

- 8 ●夏休み
●サマースタディーサポート(SSS)
●2学期始業式
●課題テスト(1・2年)
- 9 ●朝陽祭
●西附チャレンジテスト(3年)
●生徒会役員選挙
●地区秋季体育大会
- 10 ●中間テスト
●理数科オリエンテーション(3年)
●県秋季体育大会
- 11 ●農家民泊(1年)
●修学旅行(2年)
●種子島・屋久島体験学習(3年)
- 12 ●期末テスト
●綾照葉樹林植生調査(2年)
●参観日 ●終業式 ●冬休み

今年は、新型コロナウイルスの影響により農家民泊が延期されたため、日向方面への地層調査が実施されました。通浜での化石探しや、馬ヶ背の柱状節理の観察などを行いました。大自然に触れることができ、とても貴重な体験でした。
※農家民泊では、北きりしまの農家のお宅へ滞在し、普段私達が食べている農作物がどのような場所でどのようにして生産されているかを見て、体験します。農家の皆さんのお話もとても興味深いものです。
本田 光（小松台小学校出身）



種子島宇宙センターでは、ロケットの打ち上げで実際に使われた設備を見学します。屋久島でのトレッキングは、1年時の青島亞熱帯植物観察会と2年時の綾照葉樹林植生調査で学んだ宮崎の植生との関連を知る機会となるそうです。僕は、仲間と行くこの研修を楽しみにしています。
黒木 要登（宮崎南小学校出身）



3学期

- 1 ●冬休み ●3学期始業式
●課題テスト(1・2年)
●西附チャレンジテスト(3年)
●校内持久走大会
●高3大学共通テスト見送り
- 2 ●学年末テスト ●クラスマッチ
●参観日 ●立志式(2年)
●全校百人一首大会
- 3 ●卒業式 ●修了式 ●春休み



1年間を締めくくる楽しい行事は、百人一首大会です。授業や昼休みに、必死に練習してきた成果を一人ひとりが発揮し、とても熱い戦いが行われます。自分の得意な札が取れた時のうれしさは、たまらないです！
竹ノ内 玲子（小戸小学校出身）

部活動およびチャレンジ活動

運動部・文化部ともに放課後や休日の練習で自分を鍛えています。同じ部活の西高生の姿を見ることができるもの西附だからこそ。中学・高校の顧問と外部指導コーチが連携し、6年間を視野に入れて皆さんをサポートします。

小2から剣道をしていました。中学1年の部員はひとりでしたが、絶対に入ると決めていました。放課後は、高校の先輩方と一緒に練習します。格上の先輩に勝つ時もあり、一番努力してよかったです。しかし、剣道は勝敗だけでなく、礼儀作法を重んじるスポーツ。また、打ち合いで、身体的にも精神的にも打たれ強くなります。高校でも続けます。同級生部員ができるといいな！

剣道部
高瀬 凜太郎
(小松台小学校出身)



小学生の頃、近所の友達がバスケットをしているのを楽しそうだなあと思いつながら見していました。中学で自分も始めてみると、そう簡単ではなく、特にドリブルの練習はとても大変でした。しかし、チームで県大会出場を果たし、個人では宮崎市の選抜選手に選ばれました。ちゃんとバスケットをわかってくると、その人の陰の頑張りがわかるときがあります。5人で協力して得点できた時が、一番好きな瞬間です。

バスケットボール部
池田 真唯
(加納小学校出身)



中学でソフトテニスを始めました。試合はダブルスで戦うのですが、集中力が高まってゾーンに入ると、何が起こるか分からないスポーツです。ペアとの息が合ってきて、先輩や小学からやってきた選手にも勝つことがあります。球がラケットに当たらない時期や、ペアとのけんかを経て、ここまでこれました。鍛えられている精神が、学校生活での自分たちの行動にもつながっていると思います。

ソフトテニス部
河野 智徳
(恒久小学校出身)
齋藤 匠志
(加納小学校出身)



様々なチャレンジ活動

- 科学の甲子園ジュニア全国大会
- 中学生キャリアフォーラム&NIE
- 日伊市民フォーラム
- 宮日英語暗唱コンクール
- ふれあい幼稚園体験
- 英語検定試験
- 日本ジュニア数学オリンピック
- 日本地学オリンピック
- 科学グランプリ
- 日本生物学オリンピック
- 全国物理コンテスト
「物理チャレンジ」
- 科学地理オリンピック日本選手権
- 日本情報オリンピック
- 県エネ政策提案型パブリック
ディベートコンテスト

昨年度の その他の 実績（一部）

- 第42回全日本中学生水の作文コンクール 環境大臣賞 大城 況和
- 「青少年の主張」宮崎県大会 県最優秀賞 石川 陽葵
- 第35回国民文化祭・みやざき 2020 第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会
「神話のふるさとみやざき」全国俳句大会 全国俳句大会実行委員会会長賞 遠藤 詩乃
- 第10回青の國若山牧水短歌大会 最優秀賞 川越 優羽・優秀賞 外山 芽依
- 税に関する作文 熊本国税局長賞 船石 翔天
- 宮崎県租税教育中央協議会金賞 吉玉 凜太郎
- 令和2年度宮崎県作文コンクール 第二席 岩坪 愛子

～令和2年度の英検取得実績～

2級合格
42名

準1級合格
4名

準2級合格
65名



宮崎西高附属中 Q & A

Q 県内どこからでも受検できるのですか？

A 県内に居住していれば受検できます。現在県外に居住していて、入学までに県内に転居予定の場合については、県教育委員会義務教育課 (TEL:0985-26-7239)にお問い合わせください。

Q 入学時や入学後に必要となる経費はどのくらいですか？

A 制服、体育服、バッグで9万円程度、副教材費で5万円程度必要となります。入学後は、生徒会費、PTA会費、教育後援会費、修学旅行費等が必要です。附属中学校は公立なので、入学科や授業料は必要ありません。ただし、高校入学時から入学料、授業料が必要となります。

Q 中学卒業後はそのまま宮崎西高校に進めるのですか？

A 附属中学校を卒業後は、宮崎西高校理数科への進学となります。入試はありません。

Q 給食はありますか？

A 基本的には家庭から弁当を持ってきますが、学校で弁当を注文することもできます。

Q 生徒たちはどのように通学していますか？

A 自転車で通学する生徒が多いですが、バスや電車を乗り継いで通ってくる生徒もいます。

Q 夏休みに課外授業が行われるのですか？

A 夏休みにはサマースタディサポート (SSS) と呼ばれる補充授業が行われます。また、朝陽祭の準備や練習もあわせて行われます。



西附生の卒業後の活躍

令和3年度大学入試 内進生合格実績(過年度生含)

国公立大学 医学部医学科 **14**名

東京大学 **5**名 京都大学 **4**名

九州大学 **15**名

大阪大学 **4**名 名古屋大学 **1**名

東京工業大学 **1**名

東京外国語大学 **1**名

お茶の水女子大学 **1**名

その他国公立大学 **23**名

大内田拓馬さん(宮崎南小学校出身)



小学校の授業に物足りなさを感じる皆さん、西附には、刺激に満ちた県内最高の環境が整っています。他校にはない授業、行事、校外学習、高校と連携した大規模な文化祭・体育祭は、皆さんの興味の対象を大きく広げてくれるでしょう。そして、西附では、人生の財産となる最高の「仲間」を得られます。実力と志を備えた仲間が、皆さんの成長を促すはずです。少しでも西附に興味をもっててくれたなら、ぜひ挑戦してください。応援しています。

西高附属中に入学したいと考えている小学生の皆さんへ
卒業生からメッセージが届きました。



高い志と豊かな個性を持った仲間、一流の人やものに触れる体験、高校、大学、その先を見据えた学び、西附でしか得られない経験がたくさんあります。そして、そのどれもが自分の大きな糧になります。私自身、青島、綾、種子島・屋久島と様々な自然の姿を見て感動したことで、生物が好きになり、高校での生物オリンピックへの挑戦(2020年全国大会銅賞受賞)につながりました。自分の可能性を広げてくれる環境で学ぶことは、本当に大切なことです。毎日多くの刺激を受け、自然と世界が広がり、大きく成長できます。西附で、「未知の我」に出会いませんか?

アクセスマップ



- 生目台中付近より 約5分
- 大塚中付近より 約10分
- 生目南中・大淀中付近より 約20分
- 生目中・宮崎西中・宮大附属中・加納中付近より 約30分
- 宮崎中・赤江中付近より 約40分



- JR 宮崎駅より
宮崎交通バス「生目台東5丁目行き」(橋通、高松橋経由)
「西高前」下車(所要時間30分)
- JR 南宮崎駅より
・宮交シティへ移動
宮崎交通バス「生目台西3丁目行き」
(橋通、県病院、宮崎大橋経由)
「西高前」下車(所要時間30分)



宮崎県立宮崎西高等学校

宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校

Tel 0880-0951 宮崎市大塚町柳ヶ迫 3975 番地 2 TEL.0985-48-1021 FAX.0985-48-0783

URL <https://cms.miyazaki-c.ed.jp/6037/htdocs/>

西高附属中

検索



ホームページ